

# 旧閑谷学校<sup>せきさい</sup>釈菜参加者募集

■概要 旧閑谷学校の釈菜<sup>せきさい</sup>は、貞享3年（1686年）秋、津田永忠を中心に執り行われたのを初めとして、ずっと受け継がれてきました。明治初期に一時絶えますが、大正4年（1915年）には復活され、現在に至っています。「最も慎ましやかで最も厳粛」と評される、旧閑谷学校の伝統行事です。

■開催日 平成28年10月22日（土）10：00～13：00

■場所 備前市閑谷784 特別史跡旧閑谷学校地内

■次第

- ① 大成殿の儀<sup>たいせいでんぎ</sup>（孔子を祀る儀式<sup>まつ</sup>） 10：00～10：45
- ② 講堂の儀<sup>こうどうぎ</sup>（講堂で論語講釈<sup>ろんご</sup>） 11：00～11：45
- ③ 分胙の儀<sup>ぶんそぎ</sup>（センターで昼食） 12：00～13：00

■参加費 2,500円（史跡入場料・弁当代等）

■募集定員 50名程度（参加決定は先着順とします）

■募集期間 10月12日（水）必着

■参加申込 「釈菜参加希望」と明記のうえ、住所・氏名・電話番号・FAX番号を記入して、下記へ電話・FAXもしくはメールにより申し込みください。

〒705-0036 備前市閑谷784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会 史跡受付

電話・FAX：0869-67-1436

Mail : hozonkai@shizutani.jp

■その他 講堂の床保護のため重ね履き用ソックスご持参ください。

